

kanamoto . カナモトエグザミネー  
examiners  
株主の皆様ならびに投資家の皆様へ

vol.97

第57期(2021年10月期)第3四半期号

## カナモトグループのESGマネジメント

### ESGを経営の根幹に据え、SDGs達成に努めています。

当社グループは社会と共生する「良き企業市民」として、未来を託される企業を目指して事業活動に取り組んでいます。現在、その事業活動は海外への広がりを見せながら、株主・投資家の皆様をはじめ、お取引先、社員、そして地域社会など多くのステークホルダーに支えられて成り立っています。私たちが使命を達成し、持続的に成長するためには正しい企業行動に裏打ちされた、ステークホルダーとの深い信頼関係を築き上げることが不可欠だと考えています。当社は「ESG（Environment [環境]、Social [社会]、Governance [ガバナンス]）」を経営の中核に位置づけ、その実践に努めています。持続可能な開発目標SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015年9月に国連で採択された17のゴールと169のターゲットからなる国際目標です。当社グループの事業と関連性が高いものを特定し、それらの達成に向けて重点的に取り組んでいます。



### TCFD提言に賛同、TCFDコンソーシアムに参画いたしました。

当社グループはESG経営に基づくガバナンス強化の一環として、金融安定理事会 (FSB<sup>\*1</sup>) が設置した「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD<sup>\*2</sup>)」提言への賛同を表明するとともに、「TCFDコンソーシアム<sup>\*3</sup>」に参画いたしました。

TCFD提言では各企業に対し気候変動関連リスクに関する財務情報の開示を推奨しており、国際的な枠組みとして採択されたパリ協定<sup>\*4</sup>においても、産業革命以前からの平均気温上昇2℃以下を目標として定められるなど、温室効果ガスの排出削減対策だけでなく気候変動に対する財務情報・経営情報の開示が近年求められております。

当社グループは、ESGの視点を考慮しながら、建機レンタル業というシェアリングエコノミーの特性を活かし、事業を通じて、気候変動に関連する社会活動の解決に貢献できるよう努めております。今後も、統合報告書や、当社ホームページ等を通じて、TCFD提言を踏まえた情報開示の充実を図ることによって、ステークホルダーとのコミュニケーションを深め、企業価値の向上に尽力するとともに、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。



\*1 Financial Stability Boardの略。各国の金融関連省庁及び中央銀行からなり、国際金融に関する監督業務を行う機関。

\*2 The Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略。G20の要請に基づき、FSBによって2015年に設立されたタスクフォース。金融市場の不安定化リスクを低減するため、企業に対し、気候変動が事業活動に与えるリスクと機会の財務的影響、具体的な対応・戦略等を情報開示することを提言。

\*3 TCFDに賛同した投資家と企業が共同で産業ごとにシナリオ分析・定量化の手法を開発し、共有することを目的として発足されたコンソーシアム。

\*4 2015年12月にフランスのパリで開催された第21回国連気候変動枠組条約締約国会議 (COP21) において、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組みとして採択された協定。

## 第57期第3四半期決算の概況 [2020年11月1日～2021年7月31日]

### ● 連結経営成績 (累計)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1株当たり 四半期 (当期) 純利益 (円)
第57期第3四半期	141,455 (6.4)	10,895 (2.2)	11,548 (10.4)	6,826 (11.1)	180.53
第56期第3四半期	132,961 (△0.6)	10,658 (△19.4)	10,459 (△23.0)	6,143 (△28.1)	160.09

### ● 連結業績予想 (累計)

第57期通期	190,300 (6.3)	15,000 (5.3)	15,200 (6.5)	9,000 (6.3)	238.02
--------	---------------	--------------	--------------	-------------	--------

括弧内の数字は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率 (%)

### 【経営環境】

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、依然として厳しい状況で推移いたしました。各種政策やワクチン接種の推進等により経済回復が期待されておりますが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の度重なる発令等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、国土強靭化対策をはじめとする公共投資は引き続き堅調に推移いたしました。民間設備投資は一部回復の兆しが見られ始めましたが、先行きの不透明感もあり、依然として慎重な姿勢が継続しております。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Creative 60」(2020～2024年度)の3つの重点施策に基づき、アライアンスグループの基盤強化を推進するとともに、事業環境の変化を慎重に見極めた資産戦略を図っております。また、将来の業界再編やICT施工ソリューションの普及推進へ向けた業務提携や技術開発にも積極的に取り組むなど、業容の拡大と企業価値の向上に尽力しております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,414億55百万円(前年同期比6.4%増)となりました。営業利益は108億95百万円(同2.2%増)、経常利益は115億48百万円(同10.4%増)、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は68億26百万円(同11.1%増)となりました。

### 【セグメント別の業績】

#### 建設関連

主力事業である建設関連におきましては、民間設備投資に一部持ち直しの動きが見られ始めたことに加え、公共投資も災害復旧工事やインフラ関連工事、防災関連工事を中心に引き続き堅調に推移したことから、全体として建設機械のレンタル需要は底堅く推移いたしました。

また、当社グループでは、持続的な成長に向けたエリア連携強化や経営資源の効率的運用を推進する一方で、多発する自然災害や再生可能エネルギー分野への対応力強化に向けた体制構築にも尽力しております。

中古建機販売につきましては、期初計画どおりの売却を進めたことから、売上高は前年同期比7.0%減となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は1,280億85百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益は97億15百万円(同1.1%増)となりました。

#### その他

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報関連、福祉関連ともに堅調に推移したことから、売上高は133億70百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は8億28百万円(同14.9%増)となりました。

## ■ 連結財務諸表

### 四半期連結損益計算書（第3四半期連結累計期間）

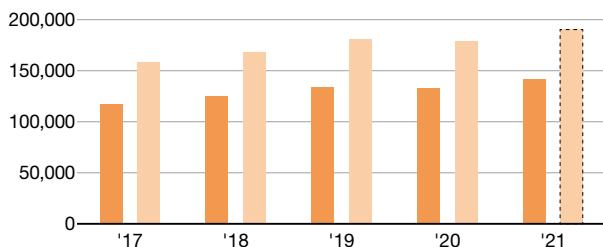
(単位:百万円)	第56期第3四半期 (2019.11.1~2020.7.31)	第57期第3四半期 (2020.11.1~2021.7.31)
① 売上高	132,961	141,455
売上原価	95,063	99,818
売上総利益	37,898	41,636
販売費及び一般管理費	27,239	30,741
② 営業利益	10,658	10,895
営業外収益	600	895
営業外費用	799	243
③ 経常利益	10,459	11,548
特別利益	22	51
特別損失	357	222
税金等調整前四半期純利益	10,124	11,377
法人税、住民税及び事業税	3,177	3,636
法人税等調整額	168	257
四半期純利益	6,779	7,484
非支配株主に帰属する四半期純利益	635	657
④ 親会社株主に帰属する四半期純利益	6,143	6,826

### 四半期連結包括利益計算書（第3四半期連結累計期間）

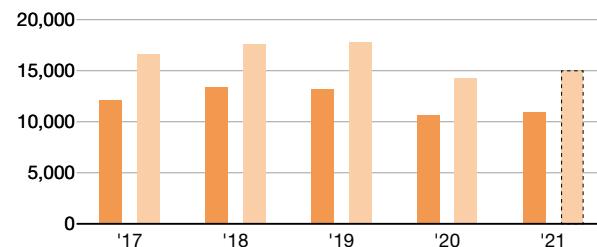
(単位:百万円)	第56期第3四半期 (2019.11.1~2020.7.31)	第57期第3四半期 (2020.11.1~2021.7.31)
四半期純利益	6,779	7,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 666	370
繰延ヘッジ損益	△ 0	-
為替換算調整勘定	12	852
退職給付に係る調整額	△ 28	6
その他の包括利益合計	△ 682	1,229
四半期包括利益	6,096	8,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,470	8,052
非支配株主に係る四半期包括利益	625	660

■ 第3四半期 ■ 通期 ■ 通期予想 単位:百万円

#### ① 売上高



#### ② 営業利益



## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)	第56期 (2020.10.31)	第57期第3四半期 (2021.7.31)
(資産の部)		
流動資産	120,952	122,702
固定資産	179,795	178,279
有形固定資産	156,171	155,261
無形固定資産	9,332	8,994
投資その他の資産	14,291	14,024
資産合計	300,748	300,982
(負債の部)		
流動負債	87,606	85,782
固定負債	86,953	82,744
負債合計	174,559	168,526
(純資産の部)		
株主資本	117,744	122,145
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,324	19,326
利益剰余金	82,599	86,967
自己株式	△ 2,009	△ 1,978
その他の包括利益累計額	1,346	2,573
その他有価証券評価差額金	1,522	1,892
為替換算調整勘定	△ 126	725
退職給付に係る調整累計額	△ 49	△ 45
非支配株主持分	7,097	7,737
純資産合計	126,188	132,455
負債純資産合計	300,748	300,982

## とってもいいモノ・読者プレゼント

巻末のアンケートハガキをご返しいただいた方の中から、抽選で50名様に当社ノベルティグッズをお贈りします。今号のプレゼントは、カナモトのオリジナルダイアリー手帳2022年版です。

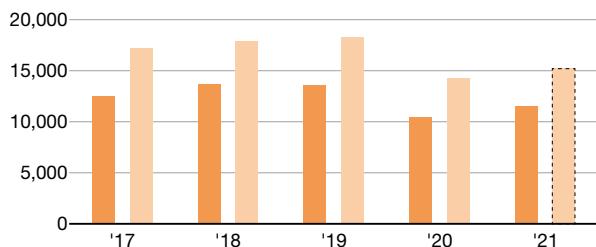
表紙には手触り良く弾力性に富んだ、汚れに強い塩化ビニールを使用。レイアウトはスケジュール管理のしやすいプロジェクトタイプを採用、集計ページも多く、サイズは縦17.4cm×横8.5cmと使いやすい一冊です。

ご応募の締め切りは2021年11月5日(金)  
当日消印有効です。

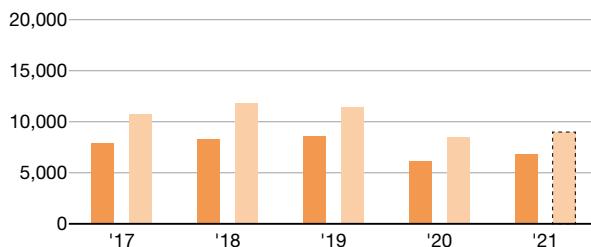
なお、当選の発表は商品の発送をもって  
代えさせていただきます。



### ③ 経常利益



### ④ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



3Q 2021.5

- SIAM KANAMOTO CO., LTD. (非連結子会社・タイ王国) が本社を移転
- ソフトバンク株式会社との、建設機械の遠隔操縦の実現に向けた実証実験の実施について発表
- CSPI-EXPO (建設・測量生産性向上展 2021) に出展 (幕張メッセ)
- 株式会社岩崎 (札幌市中央区) と、ICT施工ソリューションの普及推進へ向けた業務提携を締結



2021.6

- 第57期 (2021年10月期) 第2四半期決算発表
- 第57期 (2021年10月期) 第2四半期決算オンライン説明会を実施 (機関投資家向け)
- ふたば営業所 (福島県双葉郡) を開設
- 北海道室蘭市から「港の文学館」の設備更新に伴う感謝状を受領



2021.7

- 気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言への賛同およびTCFDコンソーシアムへの参画について発表



4Q 2021.9

- 第57期 (2021年10月期) 第3四半期決算発表
- 株式会社ニシケン (福岡県久留米市) による株式会社九州建産 (福岡市東区) の当社連結子会社間での吸収合併について発表
- 中頓別機械センター (北海道枝幸郡) を開設



取扱商品のご紹介

## ナクシデント Light

AIによる物体認識機能を活用した特殊カメラで人を検知し、建機の接触事故を防止する「ナクシデントLight」をご紹介します。

オペレーターの死角となる建機後方に設置したAI活用の特殊カメラ3台が、センサー範囲内に人を検知すると音と光でアラート通知する「ナクシデントLight」。建機の後進時・旋回時の“確認不足”による接触事故を未然に防ぎます。

### 後進時・旋回時の死角をカバー



現場作業員に気づかずバック、あるいは旋回した場合でも正確に検知し、音と光でしっかり警告します。

### AI活用の特殊カメラ



建機後方に設置した3台の特殊カメラが対象との距離を認識し、正確な空間把握を実現します。

### 高精度の物体認識機能



大きな荷物で半身が隠れ、たとえ手だけ、脚だけしか見えない状態でもAIが「人」と判別し、アラートを発生します。

### スマホで簡単設定



センサー範囲の設定は、付属のQRコードからWi-Fiに接続するだけで開始できます。スマホで簡単に、指先ひとつで設定可能です。

## 会社概要 (2021年7月31日現在)

商号	株式会社力ナモト (英文: Kanamoto Co., Ltd.)
本社	北海道札幌市中央区大通東3丁目1番地19
営業統括本部	東京都港区芝大門1丁目7番地7
設立	1964 (昭和39) 年10月28日
資本金	178億29百万円 (払込済資本金)
上場取引所	東京証券取引所市場第一部・札幌証券取引所
証券コード	9678
発行済株式総数	38,742千株
連結売上高	1,790億53百万円 (2020年10月期)
連結従業員数	3,676名 (2020年10月31日現在) (役員、嘱託、臨時社員を除く)

## 役員 (2021年7月31日現在)

代表取締役会長	金本 寛中	監査役	金本 栄中
代表取締役社長	金本 哲男*		横田 直之
取締役	成田 仁志*		生島 典明
	金本 龍男*		松下 克則
	橋口 和典*		石若 保志
	三野宮 朗*	執行役員	熊谷 浩
	渡部 純*		問谷 悟
	廣瀬 俊*		北川 健
	山下 英明*		佐藤 信幸
	内藤 進		中谷 秀樹
	有田 英司		田中 誠一
	米川 元樹		渡辺 光郎
	田端 綾子		小野田 隆司
	大川 哲也		

(注) 1. \*印の取締役は、執行役員を兼任しております。  
2. 取締役内藤進氏及び取締役有田英司氏、取締役米川元樹氏、取締役田端綾子氏、取締役大川哲也氏は社外取締役であります。  
3. 監査役生島典明氏及び監査役松下克則氏、監査役石若保志氏は社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年 1月中
同総会議決権行使株主確定日	毎年 10月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年 4月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年 10月31日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社
同郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社
及び電話照会先	

当社公告の掲載につきましては、当社ホームページに掲載いたします。  
ホームページのURLは下記のとおりです。

<https://www.kanamoto.co.jp> または <https://www.kanamoto.ne.jp>  
なお、やむを得ない事由により、ホームページに公告を掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

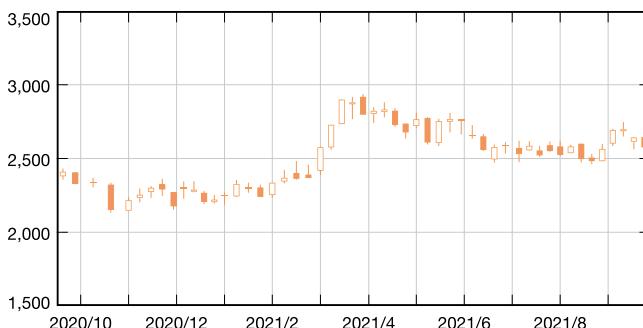
証券代行部	〒100-8212 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
証券代行部	〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 電話 0120-232-711

### 株式に関する各種手続きについて

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株価チャート (週足)

単位: 円





本誌は、ベジダブルオイルインキを使用しております。



株式会社 **かたもと**

(東証一部・札証 証券コード9678)

本社

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1番地19

Tel:(011)209-1600(大代表)

営業統括本部

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7

Tel:(03)5408-5600

<https://www.kanamoto.co.jp>

